

福島県鮫川村

未来につながる ゆうきの里づくり

福島県鮫川村は豊かな里山と鮫川・久慈川・阿武隈川源流域の
清らかな水に恵まれた農山村です。
本村では令和７年 11 月にオーガニックビレッジ宣言を行い
村の豊かな自然環境を守りながら
有機農業を核とした持続可能な地域づくりを進めています。

良質な作物は土づくりから

【総事業費】1000 万円　【目標額】 800 万円

より高品質な完熟たい肥の安定生産のため たい肥生産拠点にエアレーション設備を整備

■環境に優しい地域循環システムを村内で構築



- 平成 16 年度に「まめで達者な村づくり」を掲げ、高齢者の健康づくりや遊休農地解消のため、「作って・食べて」健康になる大豆栽培を推進し、生産した大豆の６次化拠点として「手・まめ・館」をオープンしました。
- 平成 20 年には地域循環システム「バイオマスヴィレッジ構想」を公表。村に豊富に存在するバイオマス資源（家畜のふん尿やもみがら）を活用した**完熟たい肥を製造**し、村内の農家に供給する循環型農業を実現しています。
- 令和７年 11 月にはこれまでの取り組みをさらに加速させオーガニックビレッジ宣言を行いました。「有機でもうかる農業」の実現に向け、**有機農業を核とした持続可能な地域づくり**をさらに進めていきます。

有機農業の推進には高品質な完熟たい肥の安定生産が必要不可欠です。エアレーション設備の導入により、これまで不安定だったたい肥の完熟が均一に行えるようになり安定生産につながります。企業の皆さまからのご支援をお願いいたします。